

「令和」という新しい元号のもと、国内外で様々な出来事のあった1年間でした。早くも12月。今年も残すところわずかです。年齢が増すとともに時の経つ速さを感じるのですが、若い頃と比べて時間の分母が大きくなっている証拠なのでしょう。自分の年齢を分母とすると、同じ時間でも子どもたちの年齢ではその量が大きくなっています。そのわずかな時間でも多くの経験（学び）をしているのでしょうか。この一年を振り返り、自らの足跡を確かめながら来年への準備をしたいものです。。では、学校通信「つなぐ」12月号をお届けします。いつもお読みいただき、ありがとうございます。



2学期のまとめ



8月27日に始まり、12月24日まで83日間の2学期となります。各学級では、この2学期のまとめを始めていますが、保護者から見られてお子様にはどのような成長があったでしょうか。今までできなかったことができるようになってきていること、話す内容の変化、思いやりのある行動などなど、これを機会にぜひご家族みんなで話題にしてみたいでしょうか。ポイントは、今号の「明日のチカラ」で示しているとおおり、「加点方式」です。できて当たり前ばかりを並べるのではなく、できるようになったことを加点していくことです。

さて、学校全体としては秋の運動会に向けてスタートした2学期でした。結団式や応援集会等を通じて徐々に気運も高まり、本番では見事に練習の成果を発揮することができました。どの学年も、ひとまわり成長した姿を見せました。運動会以降は、落ち着いて学習に取り組む時期でした。6年生は、市陸上教室や修学旅行といった大きな行事もありましたが、いずれも所期の目的を果たせたようです。また、各学年では生活科や総合的な学習の時間を使って、学年独自の取組も積極的に推進されました。1学期に比べ、ぐっと落ち着いてきた東っ子でした。

各月の詳細については、下記ホームページをご覧ください。

ホームページをご覧ください

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1709/htdocs/>

または

延岡市立東小学校

で

検索



= 学校評議員会 =

11月28日(木)、第2回目の学校評議員会を開催しました。お二人が欠席でしたが、参加いただいた評議員にここまでの学校の取組を説明し、授業参観や給食の試食をしていただきました。協議の中で話題となったのは以下の点でした。

- ◇ ゲーム依存症が問題となっている。東小もスマホ等のメディアの所持率の高さを見ると心配である。親子で見直してほしい。
- ◇ あいさつや言葉づかいについて、自己評価を上げるための手立てを工夫できるとよい。大人が率先垂範する環境づくりが必要だ。
- ◇ 学力は、将来の夢や希望を実現するために不可欠である。基礎基本を徹底し、しっかりと身に付けてほしい。授業改善もお願いしたい。いずれも東小学校が抱える大きな課題です。ご指摘いただいたことを今後の経営に生かしてまいります。ありがとうございました。

かぜに負けない体をつくろう

12月の生活目標は「かぜに負けない体をつくろう」です。

11月下旬からインフルエンザにり患する子どもたちが急に増え、そのまん延を心配しましたが、学級閉鎖等の大事には至らず今のところ小康状態です。かかってからでは遅いのが感染症です。かからないように予防することを大切にし、ご家族でも取り組んでいただきたいものです。うがいや手洗い、マスクの着用、また十分な休養と栄養の摂取、そして運動も欠かせません。病気に強い体を意識して生活しましょう。

行事予定

1月

- 7日(火) 始業式
- 15日(水) 学力検査～16日
- 18日(土) 土曜授業⑤
- 24日(金) 給食感謝集会
- 27日(月) 集団下校
- 30日(木) クラブ見学(3年)
- 31日(金) 全校朝会

明日のチカラ

最初に100点満点を相手に求めようとするから減点法になってしまう。むしろゼロからいい部分を加算してゆけば、けっこう素晴らしいと思える人があちこちにいる。 戸川昌子(小説家)



新元号「令和」にもようやく馴染んできた12月。令和2年は「子年」です。少しでも明るい年になりますよう、心から祈るばかりです。2学期間ありがとうございました。よい年をお迎えください。(末)